

特定建設作業実施届出書 記載例(騒音)

様式第9

特定建設作業実施届出書

令和4年 5月 24日

藤 沢 市 長

届出者 住所 藤沢市×× △-△-△
氏名・名称 株式会社 ○○建設
代表者名 代表取締役 ○○ △△
電話番号 0466-○○-××××

特定建設作業を実施するので、騒音規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称	(仮称)○○ビル 解体工事			
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	テナントビル RC造 3階建て			
特定建設作業の種類	さく岩機を使用する作業			
特定建設作業に使用される騒音規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	ハンドブレイカー HB-01 2台 ピックハンマー PH-02 1台 油圧ブレイカー GB-03 1台			
特定建設作業の場所	藤沢市○○ △-××			
特定建設作業の実施の期間	自 令和4年 6月 1日	61 日間		
	至 令和4年 7月 31日			
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始	作業終了	作業日	実働時間
	自 8 時	至 17 時	日曜・祝日は除く	8 時間
			51日間	408時間
騒音の防止の方法	防音シートで囲う。 低騒音型の建設機種を使用する。			
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	藤沢市△△-○○○ (株)○×△ 代表取締役 ○○ ××× 電話番号 0466-××-○○○○			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	藤沢市○○ △-×× 現場事務所 ○○ △△△ 電話番号 0466-○○-△△△△			
下請人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	藤沢市○○ △△-○-×× (株)○○○工務店 代表取締役 ○○ ○○○○ 電話番号 0466-△△-○○○○			
下請人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請人の現場責任者の氏名及び連絡場所	藤沢市○○ △△-○-×× (株)○○○工務店 工事部 ○○ △△ 電話番号 0466-○○-○○○○			

特定建設作業を開始する日の**7日前までに(作業開始日-8日前)**提出してください。

- その工事を発注者から直接請け負った元請人であること。
- 法人における代表者とは、法人の意思の決定又は実行に参与する地位にあり、その行為が法人の行為とみなされるものをいう(例:社長、支店長、営業所長)。
- 押印は廃止となりましたが、本人確認書類、社員証等で本人確認が必要となります。

工事発注者との間で請負契約書を取り交わしている場合は、その契約書に記載されている工事名を記入してください。

どのような施設、工作物の工事であるかを把握するには、工事名のみでは判断できないことがあるため、建設(解体)する施設、工作物を具体的に記入してください。

- 次の中から該当するものを選んで記入してください。
- くい打機、くい抜機又はくい打くい抜機を使用する作業。
 - びょう打機を使用する作業。
 - さく岩機を使用する作業。
 - 空気圧縮機を使用する作業。
 - コンクリートプラント又はアスファルトプラントを設けて行う作業
 - バックホウを使用する作業
 - トラクターショベルを使用する作業
 - ブルドーザーを使用する作業

機械の名称、型式、能力、数を記入してください。

作業が実施される場所(住所)を記入してください。

実施期間及び**全期間(日曜・祝日を含む)**の日数を記入してください。

作業日については、上段に「**日曜・祝日は除く**」と記載し、**下段に実日数**を記入してください。
実働時間は1日の作業時間と実日数における作業合計時間を記入してください。

防止の措置を具体的に記入してください。

苦情等発生時の連絡のため、電話番号も必ず記入してください。

- 添付書類
- 工事工程表: 建設工事全体の工程表の中で、特定建設作業の工程が明記されているものです。
 - 案内図: 特定建設作業の実施場所付近の見取図。場所が特定できるよう明記してください。
 - カタログ: 特定建設作業に用いる機械の仕様等が分かる、カタログのコピーなど。

特定建設作業実施届出書 記載例(振動)

様式第9

特定建設作業実施届出書

令和4年 5月 24日

藤 沢 市 長

届出者 住所 藤沢市×× △-△-△
氏名・名称 株式会社 ○○建設
代表者名 代表取締役 ○○ △△
電話番号 0466-○○-××××

特定建設作業を実施するので、振動規制法第14条第1項(第2項)の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称	(仮称)○○ビル 解体工事
建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類	テナントビル RC造 3階建て
特定建設作業の種類	ブレーカーを使用する作業
特定建設作業に使用される振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様	油圧ブレーカー GB-03 1台
特定建設作業の場所	藤沢市○○ △-××
特定建設作業の実施の期間	自 令和4年 6月 1日 61 日間 至 令和4年 7月 31日
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作業開始 作業終了 作業日 実働時間
	自 8 時 至 17 時 日曜・祝日は除く 8 時間 51日間 408時間
振動の防止の方法	低振動型建設機械を使用する 稼働時間の抑制
発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	藤沢市△△-○○○ (株)○×△ 代表取締役 ○○ ××× 電話番号 0466-××-○○○○
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	藤沢市○○ △-×× 現場事務所 ○○ △△△ 電話番号 0466-○○-△△△△
下請人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請人の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名	藤沢市○○ △△-○-×× (株)○○○工務店 代表取締役 ○○ ○○○○ 電話番号 0466-△△-○○○○
下請人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請人の現場責任者の氏名及び連絡場所	藤沢市○○ △△-○-×× (株)○○○工務店 工事部 ○○ △△ 電話番号 0466-○○-○○○○

特定建設作業を開始する日の**7日前(作業開始日-8日前)**までに提出してください。

- その工事を発注者から直接請け負った元請人であること。
- 法人における代表者とは、法人の意思の決定又は実行に参与する地位にあり、その行為が法人の行為とみなされるものをいう(例:社長、支店長、営業所長)。
- 押印は廃止となりましたが、本人確認書類、社員証等で本人確認が必要となります。

工事発注者との間で請負契約書を取り交わしている場合は、その契約書に記載されている工事名を記入してください。

どのような施設、工作物の工事であるかを把握するには、工事名のみでは判断できないことがあるため、建設(解体)する施設、工作物を具体的に記入してください。

次の中から該当するものを選んで記入してください。
1 くい打機、くい抜機又はくい打くい抜機を使用する作業。2 鋼球を使用して建築物その他工作物を破壊する作業。3 舗装版破砕機を使用する作業。4 ブレーカー(手持ち式のものを除く)を使用する作業。

機械の名称、型式、能力、数を記入してください。

作業が実施される場所(住所)を記入してください。

実施期間及び**全期間(日曜・祝日を含む)**の日数を記入してください。

作業日については、上段に「**日曜・祝日は除く**」と記載し、**下段に実日数**を記入してください。実働時間は1日の作業時間と実日数における作業合計時間を記入してください。

防止の措置を具体的に記入してください。

苦情等発生時の連絡のため、電話番号も必ず記入してください。

- 添付書類
- 工事工程表: 建設工事全体の工程表の中で、特定建設作業の工程が明記されているものです。
 - 案内図: 特定建設作業の実施場所付近の見取図。場所が特定できるよう明記してください。
 - カタログ: 特定建設作業に用いる機械の仕様等が分かる、カタログのコピーなど。